

## 基本計画審議会における検討状況について

### 1. 主旨

令和4年9月8日（木）に開催した第1回基本計画審議会における検討状況について、報告する。

### 2. 内容

#### (1) 第1回基本計画審議会における検討状況

※内容の詳細については別紙のとおり

### 3. 今後のスケジュール（予定）

令和4年	10月20日 11月～	第2回基本計画審議会 基本計画審議会（第3回～） 企画総務常任委員会報告（審議会検討状況）
令和5年	3月 5月 9月	基本計画審議会（答申） 5 常任委員会報告（基本計画（骨子案）） 5 常任委員会報告（基本計画（素案）） パブリックコメント
令和6年	2月	5 常任委員会報告（基本計画（案））

} 審議会を各月に開催し、  
検討状況を適宜報告する。

# 第1回基本計画審議会における検討状況

---

令和4年9月26日  
政策経営部政策企画課

# 第1回基本計画審議会における検討状況

## 【概要】

令和4年9月8日（木）に第1回基本計画審議会を開催したため、審議会における検討状況について、報告する。

## 【審議会の検討状況の公開】

会議の資料は当日の17時頃、録画映像は概ね1週間後（5開庁日後）、議事録は概ね2週間後（10開庁日後）に、それぞれ区ホームページで公開する。

※第1回基本計画審議会の録画映像は9月15日（木）に公開済み。議事録は9月26日（月）に公開予定。

## 【第1回基本計画審議会】

### <日時>

・令和4年9月8日（木） 18時30分～20時36分

### <会場>

・第一庁舎5階 庁議室

### <議題>

1. 会長・副会長の選出
2. 諮問
3. 世田谷区基本計画審議会の運営について
4. 基本計画大綱の構成について
5. 基本計画策定の考え方について
6. 世田谷区の現況について
7. 区民検討会議の結果について
8. その他



# 第1回基本計画審議会における検討状況

## 【出席者】

	出席者
委員	青柳委員、江原委員（オンライン）、大杉委員、小林委員（オンライン）、汐見委員（オンライン）、鈴木委員、中村委員、長山委員、森田委員、涌井委員、安藤委員、尾中委員、佐伯委員、下川委員、羽毛田委員
区	保坂区長、中村副区長、岩本副区長（オンライン）、松村副区長、渡部教育長（オンライン）、松村技監（オンライン）、加賀谷政策経営部長、片桐生活文化政策部長（オンライン）、舟波地域行政部長、田中保健福祉政策部長（オンライン）、畝目都市整備政策部長（オンライン）、知久教育総務部長（オンライン）、秋山政策企画課長、真鍋政策経営部副参事（計画担当）、高井経営改革・官民連携担当課長、箕田政策研究・調査課長、五十嵐財政課長

## 【議事概要】

議 題	概 要
1 会長・副会長の選出	大杉委員が会長に、鈴木委員が副会長に選出された。
2 諮問	保坂区長より、基本計画策定にあたっての区政運営の基本的な考え方について諮問した。
3 世田谷区基本計画審議会の運営について	事務局より、審議会運営案について説明を行い、了承された。
4 基本計画大綱の構成について	事務局より、基本計画大綱の構成について説明した。
5 基本計画策定の考え方について	事務局より、基本計画策定の考え方について説明した。
6 世田谷区の現況について	事務局より、区の現況について説明した。
7 区民検討会議の結果について	事務局より、区民検討会議の結果について報告した。その後、区民検討会議に参加した委員より、感想や課題認識等に関する発言があった。
8 その他	各委員より、今後の議論の視点や課題認識等について、意見が出された。

# 第1回基本計画審議会における検討状況

## 【委員から出された主な意見】

### 区民委員の区民検討会議への感想等

- ・ 緑や子育て、治安といったキーワードが一番多く挙がっていた。また、世田谷をもっと楽しめるような場所にしたい、世田谷は広いが南北に移動するのが難しい、プッシュ型でどんどん情報発信をしてほしい、独自の教育施策を一層展開してほしい、全国に世田谷区の取組みを一層アピールしていく必要があるといった意見が多く出ていた。
- ・ 区政に対して非常にポジティブな意見が多かった。住民のポジティブな意識がなければ前向きな政策を進めることは難しいと思われ、住民が生活の主要な施策に対して支持をしていることは、とても大事なことだと思った。
- ・ 世田谷は、住みやすい場所として、ある程度ブランディング化が進んでいる。今後は、DXの手法をどのように取り入れ、積極的に情報発信を行っていくかが課題である。
- ・ 世代ごとで感じている問題点や課題認識が異なるため、幅広い世代からの声を取り入れたり、様々な視点から区の現状を見直すことで、さらなる課題解決につなげることができるのではないかと感じた。
- ・ 年齢も様々で多種多様な方々が集まっている中でのワークショップや意見交換は、非常に有意義だと感じた。
- ・ 現行の基本計画のキャッチコピーは「子どもが輝く参加と協働のまちせたがや」であり、こうした考えのもとでしっかりと政策を進めてきたからこそ、現在の世田谷区の保育待機児童数はゼロを継続できているということを実感した。
- ・ 何も教えなくてもデジタルツールをすぐに使いこなせる現在の子どもたちが、10年後、20年後に世田谷でメインで活躍していく社会を想像し、将来を見据えた計画を考えていきたい。

### 各委員から出された今後の議論の視点や課題認識等に関する主な意見

- ・ 次の世代を担う若者がやりたいことを実現するための資源を残すこと、可能性のプラットフォームをつくることがサステナブルな社会の実現につながる。
- ・ 自分の困っていることを人に知られたくない、また、相談することに不安を抱いている方は多く、そのような方々にどのような支援をできるかが大きな課題である。多様な方々の人生が輝くような基本計画をつくるのが、世田谷のブランド化につながる。
- ・ 日本全体、あるいは生態系までも含めた広い視点から、誰もが一層住みやすくするための政策を考える必要がある。
- ・ 基本計画は、縦割りの寄せ集めの計画とするのではなく、SDGsなどの複眼的な目標を掲げるなど、最上位の計画ならではの内容とすべき。また、計画していないことが起きた際に役立つ指針となるような内容を考えた方がよい。
- ・ 空きが生じ始める保育園を多機能化し、地域みんなが集まれる場所に発展させるなど、他自治体よりも10年、20年先を読みながら、いろいろな取組みを新しく提案できる自治体を目指すべき。
- ・ 命をしっかりと守るとするのが行政の一番大事な立ち位置であり、災害時を含め、区民の命をどう守っていくかという視点が重要である。

# 第1回基本計画審議会における検討状況

## 【委員から出された主な意見】

### 各委員から出された今後の議論の視点や課題認識等に関する主な意見

- ・医療・福祉分野では、今後、8050問題やひきこもり、ごみ屋敷の問題など、分野の狭間にある、あるいは複合的な問題に取り組んでいく必要がある。また、高齢者や障害者などがいかに地域の中で暮らし続けられるか、貧困格差の問題や住まいの問題も踏まえ、サポートしていくシステムが必要になる。
- ・参加と協働については、DXの視点も取り入れながら、事業者・職能団体との協働に力を入れる必要があるのではないか。
- ・一番苦しい人に手を差し伸べられる地域社会を実現することが、世田谷のブランドになるのではないか。
- ・区政を取り巻く多様な課題の解決に取り組むことができる担い手の創出、人材の育成が大きな課題であり、住民が主体となった小さな起業、身近な起業が重要となる。
- ・人権問題や経済上の対立など、社会の様々な対立構造に対し、区の政策としてどう対応していくのか、しっかりと議論していかなければならない時期が来ているのではないか。
- ・社会の一員としての若者の参加や意見表明、権利侵害への救済などに向けた支援が必要ではないか。また、大人にとっても子どもにとっても大事な働き方改革を進めるべき。
- ・コロナ禍で社会変容が起きており、急速な変化に対応するには、これまでのフォアキャストの計画論ではなく、バックキャストの考え方が重要である。
- ・グリーンインフラの取組みなど、自然のストックを活用していくことで、まちが成熟して人々の心が豊かになっていく。幸福感をどう見出すかが重要であり、ウェルビーイングの視点から、世田谷のまちを、金銭的に豊かにならなくても心が居心地がよくて住みやすい、みんなが助け合えるといった姿に変えていくことが必要ではないか。
- ・心豊かになれる社会を実現するには、公共の働きが重要ではないか。
- ・安全安心や子どもの未来など、重要課題への区の理念をしっかりと基本計画に掲げることで、急激な社会状況の変化に対応することが可能ではないか。
- ・子どもへの支援に加え、これから社会に出ていく若者への支援を充実することも必要ではないか。
- ・働く女性や子育て世帯などのリアルな声をしっかりと吸い上げ、提言していきたい。
- ・区内でリーダーシップを発揮して活動している方々の活力は貴重であり、こうした方々が情報共有し、円滑に活動できる仕組みづくりが必要である。
- ・優先順位が必要だが、あらゆる課題を包摂するような大きな考え方を打ち出せるとよい。
- ・世田谷の未来のあり方、価値を共有し、そこから導き出した施策を実効性の高いものとして計画の中に位置づけていくことを考えたい。

# 第1回基本計画審議会における検討状況

## 【第2回以降の基本計画審議会スケジュール】

開催時間：18時30分～20時30分（予定）

回	審議会開催予定日	主な審議内容（予定）
第2回	令和4年10月20日（木）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 目指すべき将来像について</li><li>・ 基本的な考え方・コンセプトについて</li></ul>
第3回	令和4年11月17日（木）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 重点的に取り組むべき課題について</li></ul>
第4回	令和4年12月8日（木）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 分野別政策の考え方・政策の柱立てについて</li></ul>
第5回	令和5年1月16日（月）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 計画推進にあたって重視すべき考え方について</li></ul>
第6回	令和5年2月6日（月）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 基本計画大綱（たたき台）について</li></ul>
第7回	令和5年3月14日（火）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 基本計画大綱（案）について</li></ul>
第8回	令和5年3月29日（水）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 基本計画大綱答申</li></ul>